



ほろのべ

北緯45度のまち

# 議会だより

## 第65号

発行 北海道幌延町議会  
編集 議会報発行特別委員会  
電話 01632-5-1111  
FAX 01632-5-2971

### 第9回 幌延町議会 定例議会

12月15日

12月15日定例会を開会し選挙1件、同意1件、議案7件を原案のとおり可決し日程を1日残して閉会した。

#### ▽選挙第1号

幌延町選挙管理委員及び補充員の選挙

指名推薦により、委員は渡辺誠吉氏、榊本聡氏、遠藤美由紀氏、横尾明氏の4名に決定。

補充員は山口幸子氏、石田守久氏、高木由香氏、遠藤小百合氏の4名に決定。

#### ▽同意第1号

固定資産評価委員の選任の同意

成田義弘氏が選任される。任期は平成23年12月25日から平成26年12月24日までとする。

#### ▽議案第1号

辺地に係る公共的施設の総合整備計画の変更

町道問寒別4号線道路改良事業の完了により、総事業費5千8百90万1千円となったため辺地債発行予定額を5千8百80万円に変更。辺地対策事業債は元利償還金の80%が交付税算入される。

#### ▽議案第2号

平成23年度一般会計補正予算第4号

問 問寒別小中学校の電話システム更新事業の内容は。

答 現在の電話システムは導入後12年を経過し、今年夏ごろから、経年劣化により校長室の電話が通じなくなるなど不具合が発生し、全面入れ替えをする。

問 保育所の人件費が大きく減額された理由はなにか。

答 職員一名が産休で育児休暇を取っている事による減額。

問 住民基本台帳改修事業で、外国人登録が必要になったためと言うが、登録される外国籍の条件とは。

答 住民基本台帳法の一部改正により、3ヶ月を越えて在留する外国人に住民票を発行する事となった。

問 地域づくり総合交付金の内容は。

答 小規模農業地整備事業が統合され、地域づくり総合交付金となった。内容は下沼地区の飲雑用水の整備事業。

問 電源立地対策費が国から道を経由する事になったのはなぜか。

答 本来の姿に戻ったため、道を経由して交付されることとなった。

#### ▽議案第3号

平成23年度幌延町立診療所特別会計補正予算第2号

問 今までは旭川医大から医師が月3回派遣されていたが、毎週派遣となった理由

は何か。

答 昨年までは院長が週末に日直に入り、月5週の時は、地域医療財団から出張医を派遣していただいていた。今年度に入り、旭川医大より毎週派遣できることとなったため補正をした。

問 出張医の現在の宿直先と、以前使用していた出張医住宅はどのような使われ方をしているか。

答 現在、出張医の宿泊場所は、隣接している特公賃住宅の一室を使用。従前使用していた住宅は、今後、職員住宅としての利用を予定。



診療所の風景